

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

a

男子・女子 回戦 準々決勝 準決勝 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Aコート

チーム名				チーム名			
総得点				総得点			
駿台甲府高等学校				県立不来方高等学校			
29				27			
14				9			
15				18			
—				—			
—				—			
—				—			
7mTC							

準々決勝第1試合 関東ブロック代表の駿台甲府と東北ブロック代表の不来方の対戦となった。駿台

甲府のスローオフでスタート。駿台甲府が②番のステップシュートで先制。前半8分、駿台甲府が連続

得点で4対2とし、流れをつかむ。前半11分、不来方は⑩番の得点で同点に追いつくが、駿台甲府②

番の連続得点で7対5となる。前半23分、不来方は④番の得点で1点差まで迫り、10対9とする。前

半25分、駿台甲府の連続得点で、13対9となり、不来方1回目のT0。駿台甲府が1点追加し、前半は

14対9で、駿台甲府5点リードで折り返す。後半は一進一退の攻防が続く。お互いに点を取り合い、後

17分、22対17となる。後半20分、不来方⑩番のパスカットから得たチャンスを活かし、22対20と2

点差に詰め寄る。約6分間、不来方が2点差に詰め寄ると、駿台甲府が3点差に戻す時間帯が続く。後

半26分、不来方⑬番のポストシュートが決まり、1点差となる。しかし、駿台甲府も④番、③番の連続

得点で29対26とする。後半29分、不来方は7mスローを得るが、キーパーの好セーブに阻まれる。駿

台甲府が29対27で不来方を破り、準決勝進出を決めた。

2018年 3月 27日

記載者氏名 浅越 佑馬

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

b

男子・女子 回戦 準々決勝・準決勝・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Bコート

チーム名				チーム名			
総得点				総得点			
神戸国際大学附属高等学校	22	[	10	—	14	]	27
			12	—	13		
			—				
			—				
			—				
				7mTC			
				県立大分雄城台高等学校			

準々決勝1 試合目は地元の応援を背に前日浦和実業を倒し勢いにのる神戸国際大と堅実をモットー

に微粒結集した力を爆発させる大分雄城台の対戦。スローオフは大分雄城台。先制点は大分雄城台②。

6分神戸国際⑫の好セーブもあり、3対1で神戸国際がリード。その後は一進一退の攻防が続き大分

雄城台⑦のサイドシュートで同点。大分雄城台⑨のシュートで逆点。すぐさま神戸国際が追いつき⑦

のミドルなど5度の同点を経て、20分神戸国際⑪が退場。このチャンスを確実に掴み11対9と神

戸国際を突き放す。25分神戸国際 T.O。しかし、流れは変わらず前半は14対10と大分雄城台が

4点リードで終了。後半先制点は大分雄城台④のロング。神戸国際も意地をみせるが、高さとパワー

のある大分雄城台の OF をなかなか止められず5分経過し19対11。5分過ぎに大分雄城台⑨が退

場。15分まで前半同様に互いに競り合い、18分神戸国際⑥のサイドシュートなどで連続得点。2

2対19と3点差。しかし、大分雄城台④のロングが冴え渡り点差は5点となり25分神戸国際 T.O。

要所を押さえた大分雄城台が27対22で準決勝に駒を進めた。

2018年 3月 27日

記載者氏名 宮崎 慶仁